



狛江市議会議員

2014. 4. 2

# 吉野よしこの議会報告

## 3月議会一般質問

### ◇誰もが尊厳をもって暮らせるまちを！

2011年度内閣府調査によると、3人に1人の女性が配偶者から暴力を受けています。今年1月に視察したDV対策、被害者支援の先進的な取り組みとしての「長崎モデル」は①相談から自立までの切れ目のない支援②暴力を未然に防ぐための予防教育の充実③NPOなど民間団体との協働を重点化していることが特徴です。長崎ではDV予防教育を学校内で中高生に実施し、被害の重大化の防止、早期発見と対応、望まない妊娠や中絶、貧困の連鎖、いじめ、うつ、虐待、自殺などの予防につなげています。またDV被害者の子どもの学習面や情緒に配慮した支援も充実しています。狛江市でも被害者の側に寄り添った支援を進めるよう要望しました。

### ◇都市計画道路の整備は市民参加で進めよう

東京都の都市計画道路の第4次優先整備路線の検討が始まります。新規の道路整備は地域コミュニティーの分断や緑の喪失、財政負担を伴います。長期未整備路線については、都市計画廃止提案を含めた市民意見の反映が必要です。狛江市の整備計画については適切なタイミングで十分な情報提供し、市民理解を得ながら進めるとの答弁でした。

多世代の交流の場であり、市民協働事業として画期的な取り組みです。

**家庭福祉員が増員**され、4人になります。保育ニーズの高い0・1・2歳に対して家庭的保育は安心できる望ましい保育形態です。運営が円滑になるよう配慮を求めました。**不登校児童・生徒への支援**については、教育部として民間のフリースクールなど関係機関との連携を検討することは大進歩です。**保育園の民営化**を機にどの保育施設でも格差のない、特色ある保育が実施されることを期待します。**中学校給食**は各中学校にエレベーターを新設して、給食センターから食缶方式であたたかい給食が配膳され、食缶や食器は環境に配慮した石けんが使用されるなど、市民の要望が実現します。また、**放射能測定**では市民の安心につながる空間放射線量の見える化に取り組んでいます。**市民センターの改修**は予約なし・無料で利用できるリースペースの充実、可動式間仕切りによる稼働率アップなどの改善が提案されました。一か所に集中的に財源投入せず、地域づくりに寄与する効果的な公共施設の整備が大切です。**福祉のワンストップサービス**に本格的に着手することは市民サービスの向上につながります。市民参加については行政、市民が数々の手法を多く経験することが必要です。

スピード感と実行力のある市政運営を評価し創造性ある職員力に期待します。

## 2014年度一般会計予算の原案に賛成

子ども支援施策として、市長公約の**常設のプレーパーク設置**にむけ、昨年10月から設置準備委員会で狛江のプレーパークがめざすもの、常設場所などを検討しています。子どもの主体性を重視した外遊びの保障、

狛江・生活者ネットワーク

狛江市東和泉 1-1-25-101

TEL03-3430-1302 fax 03-5761-0678

E-mail

[komanet.seikatusya@nifty.com](mailto:komanet.seikatusya@nifty.com)

<http://yoshino.seikatsusha.net>